


# まほろば秦野通信

令和8年4月7日

タイトル	(株)秦野エルピーガス共同販売事業センターが 市内公立小学校に災害用ガス栓BOXを寄贈	
When (いつ)	4月9日(木曜日) 午前11時～11時半	
Where (どこで)	秦野市役所本庁舎3階市長応接室	
Who (だれが)	株式会社秦野エルピーガス共同販売事業センター 北村 道夫 代表取締役 村山 卓也 主任	
What (なにを)	<p>秦野市内公立小学校8校に、災害用ガス栓BOX(設置作業代一式を含めて約132万円相当)を寄贈していただきました。</p> <p>【参考】対象校:8校(本町、南、東、上、広畑、渋沢、末広、鶴巻小学校)</p> <p>※災害用ガス栓BOXとは、地震などの災害時に安全にガスを使えるよう設置される、屋外型の専用ガス設備です。</p> <p>災害発生時に各中学校区に必ず1カ所のガス栓BOXが使用できる拠点を整備するという同センターの考えのもと、各学校の現況を踏まえて8校を選定しました。</p>	
How (どのように)	3月16日～18日に8校へ直接設置する形で寄贈。	
Why (なぜ)	<p>この取り組みは、同センターの村山氏が、阪神・淡路大震災の復興支援に派遣され、現場で活動した経験を踏まえたものです。災害発生直後に有資格者が現場に到着できない場合でも、ガス発電機や暖房機器の稼働、炊き出しなど、避難者支援の初動対応に活用できるように、エネルギー供給機能の一層の強化に役立てられるように、避難所となる市内小・中学校(22カ所)に設置されているガスヒートポンプエアコン用バルク設備の災害用ガス栓を、専門資格がなくても安全に操作できる「災害用ガス栓BOX」へ更新するため、市内小学校8校へ寄贈いただくこととなりました。</p>	
過去の実績	令和6年度にLPガス用ガステーブルコンロ18台(約80万円相当)を寄付いただいています。	
今後の取り組み	今後2年間で未更新の学校についても寄贈・設置を進めたいとの意向です。この寄贈は学校が地域の防災拠点として果たす	

# まほろば秦野通信

		役割の強化に大きく貢献します。		
取材 対応	撮 影	写 真	動 画	
		<input type="checkbox"/> 可 ・ 否	<input type="checkbox"/> 可 ・ 否	
	インタビュー 対応者	よみがな    きたむら    みちお	肩書   学年   クラス等	
		氏名   北村   道夫   氏	代表取締役	
		よみがな    むらやま    たくや	肩書   学年   クラス等	
	氏名   村山   卓也   氏	ガス工事主任		
	制限内容や 注意事項	取材いただける場合は、広報広聴課までご連絡ください。		
	問い合わせ (当日の担当者)	教育総務課   教育総務担当：秋本 電話：0463（84）2783		